

はばたき

2024年11月29日（金）
特別支援教室拠点校 町田市立町田第二小学校

年の暮れが近付くにつれ、寒さも本格的となり、インフルエンザやノロウイルスなどの流行性感染症が増えてくる時期です。引き続き、うがい、手洗いを促すなど、ご家庭でも体調管理にはお気を付けください。

今年をサポートルームの指導は12月20日（金）までです。一人一人の成長や課題改善に向けて指導して参ります。ご協力の程よろしく申し上げます。



今後の予定について

12月20日（金） 後期前半指導（終）

1月9日（木） 後期後半指導（始）

3月10日（月）～19日（水） 個人面談期間

※希望制：面談を希望される場合は、
お知らせください。

3月17日（月） 後期指導（終）

指導の延長・確認書について

サポートルームでの指導は原則1年間となりますが、入級した時期で在籍できる期間が異なります。同じ学年でも一人一人違う場合があります。担当より延長・退級の連絡を、面談もしくは連絡帳で申し上げています。ご不明な点は、お知らせください。また、延長の際は保護者に記入していただく書類や確認書の提出が必要です。対象のお子さんには書類を配布していますので、ご提出ください。



～11月の指導から～

低学年「気持ち探検隊」

気持ちを表す言葉として、「たのしい」以外に、「ドキドキ」「イライラ」といったいろいろな気持ちに気付く活動をしました。勝ち負けのある活動を3つ行う中で、「うれしい」「かなしい」などの気持ちの一覧の中から、今の自分に近い気持ちを選びました。一つの活動で、「くやしいとたのしいがあった。」という発言する子もいて、いろいろな気持ちを発見することができました。

低学年「ジャッジマンになろう！」

ルールを守って活動に取り組むために、子どもたちが審判になって、大人の取組みをジャッジする活動を行いました。審判になることで、相手の取組みをいつも以上に見ていました。ルールへの意識が高まっている様子も見られました。

高学年「ポールヒットゲーム」

力加減やコントロールに気を付けたり、チームメイトと作戦を話し合ったりすることをねらいとして、ポールヒットゲームを行いました。初めは、相談せずに投げていた児童も、投げる前に、「どこに投げるといいかな。」と友達に相談するようになりました。

高学年「ゲームクリエイター！」

話し合い活動の一環として、子どもたちで新しいゲーム活動を開発しました。基本的なルールはこちらが提示し、まずは体験。それを通して、「どうすればもっとみんなで楽しめるのか」という視点をもって、話し合いました。たくさんの意見が出て、みんなの思いが結集した、新しいゲームが完成し、最後にはみんなで楽しく活動しました。

12月の指導内容・予定（ソーシャルスキル・トレーニング）

※グループによって学習内容が異なることがあります。

内容とねらい

<粗大運動>

体全体を使った活動をしていきます。教師の助言を受け入れたり、コツをつかんだりしながら活動に取り組み、日常生活や学校生活で生かせるよう指導していきます。

<ルールを守って楽しく活動する>

楽しく活動に取り組むためにも、説明を最後まで聞き、正しく活動に取り組む経験を積みませます。ルールや決まり、活動の手順などを意識するきっかけ作りをしていきます。

